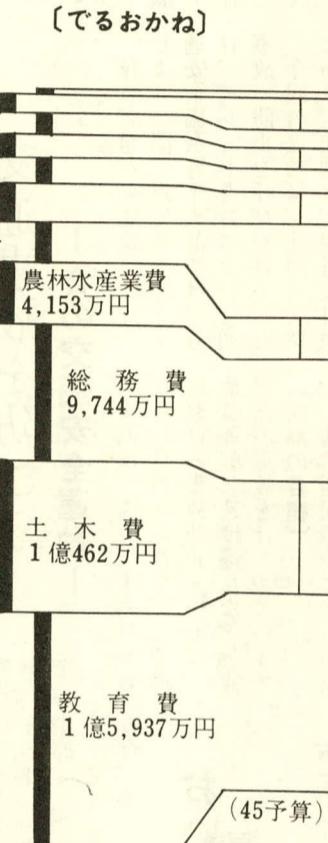
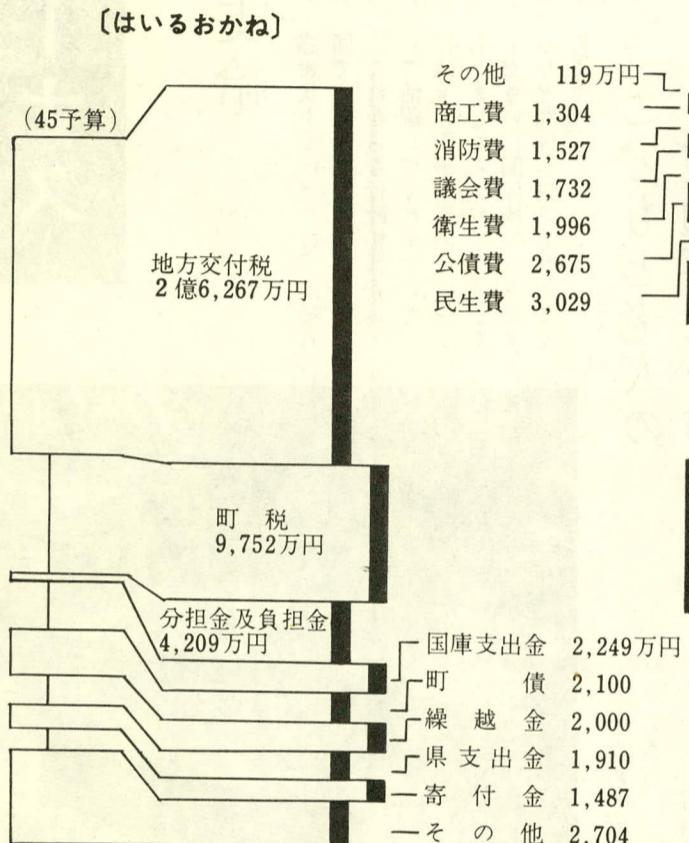


| | | | | |
|------------|------------|------------|------------|------------|
| 2日 | 2日 | 2日 | 2日 | 2日 |
| 3日 | 3日 | 3日 | 3日 | 3日 |
| 知事選挙立会演説会 | 春の交通安全運動 | 米生産調整会議 | 生産調整会議 | 生産調整会議 |
| 13日 | 13日 | 13日 | 13日 | 13日 |
| 民生委員協議会 | 青年学級開級式 | 議会 | 議会 | 議会 |
| 14日 | 14日 | 14日 | 14日 | 14日 |
| 15日 | 15日 | 15日 | 15日 | 15日 |
| 空中防除 | 老人クラブ連絡会 | 農業委員会 | 農業委員会 | 農業委員会 |
| 16日 | 16日 | 16日 | 16日 | 16日 |
| 畑作総合改善事業打ち | 畑作総合改善事業打ち | 畑作総合改善事業打ち | 畑作総合改善事業打ち | 畑作総合改善事業打ち |
| 17日 | 17日 | 17日 | 17日 | 17日 |
| 区長会議 | 森林組合役員会 | 森林組合役員会 | 森林組合役員会 | 森林組合役員会 |
| 18日 | 18日 | 18日 | 18日 | 18日 |
| 19日 | 19日 | 19日 | 19日 | 19日 |
| 20日 | 20日 | 20日 | 20日 | 20日 |
| 21日 | 21日 | 21日 | 21日 | 21日 |
| 22日 | 22日 | 22日 | 22日 | 22日 |
| 23日 | 23日 | 23日 | 23日 | 23日 |
| 24日 | 24日 | 24日 | 24日 | 24日 |
| 25日 | 25日 | 25日 | 25日 | 25日 |
| 26日 | 26日 | 26日 | 26日 | 26日 |
| 27日 | 27日 | 27日 | 27日 | 27日 |
| 28日 | 28日 | 28日 | 28日 | 28日 |
| 29日 | 29日 | 29日 | 29日 | 29日 |
| 30日 | 30日 | 30日 | 30日 | 30日 |
| 31日 | 31日 | 31日 | 31日 | 31日 |

46年度一般会計 5億2,678万円

昭和46年度一般会計収支予算のグラフ



※収支とも予算の総額は5億2,678万円〔はいるおかね〕の左側と〔でるおかね〕の右側は、昭和45年度の予算額で昭和46年度との比較をあらわしています。

昭和四十六年度国民健康保険特別会計の事業勘定は、一億七千三百九十二万七千円の予算で、これをまかぬための、みなさんからの国保税の総収入の三四・六パーセントと五八・三パーセントは、国庫支出金です。

みなさんがお医者さんにかかり、その医療機関に支払う額は支出予算の九一パーセント、事務費は七パーセントを見込んでいます。

昭和四十六年度直営診療所の予算は、歳入、歳出とも二千七百九十八万一千円、国民宿舎白帆荘は、収入八千九十八万円、支出七千九百五十一万二千円を見込み、と畜場は、八千円の予算をくみました。

運営困難のため廃止の方向に進んでいますが、百八十二万五千円の予算で、これをまかぬための、みなさんからの国保税の総収入の三四・六パーセントと五八・三パーセントは、国庫支出金です。

國保一億七千四百万円

歳出予算のグラフを見ると、民生費が著しく減額していく。すが、これは、歳入の説明で書いたように、国民年金が別会計になつたためで、四十五年度は、国民年金印紙買上費として四千百十六万円が当初予算にくまれていました。

公平委員に

山口省吾さん

総収入の三四・六パーセント
五八・三パーセントは、国庫
支出金です。

みなさんがお医者さんにか
かり、その医療機関に支払う
額は支出予算の九一パーセン
ト、事務費は七パーセントを
見込んでいます。

昭和四十六年度直営診療所
の予算は、歳入、歳出とも六
千七百九十八万一千円、国民
宿舎白帆荘は、収入八千十八
万円、支出七千九百五十一万
二千円を見込み、と畜場は、
運営困難のため廃止の方向に
進んでいますが、百八十二万
八千円の予算をくみました。

歳出予算のグラフを見ると、民生費が著しく減額していく。すが、これは、歳入の説明で書いたように、国民年金が別会計になつたためで、四十五年度は、国民年金印紙買上費として四千百十六万円が当初予算にくまれています。



元氣な表彰
あかぢや人

とおりです。
〔三歳児〕
栗原亞矢子 氏名
高宮 新堀 靖子
豊田 山口 和夫 崇
吉崎 乳幼児 秀行
山岸 小沼 利彦 直彦
宮本 竜治 勉 彦
昭淳 重 重 行 忠 明直父
造 造 律 吉 男 夫 順三郎親
麻 富 行 藏 麻 富 住
" " " " " "

十五年度健康優良児の表彰、おこないました。心身ともに発育良好とみとられた乳幼児十五人、三歳児五人は、母親に連れられて、気いっぱい。これから成が楽しみでしよう。

麻生の元木豊、藏川の山口省吾、新宮の平塚治男さんは町体育協会へ、弓矢四十本を贈りました。

〔善意〕 来し予省、山福生小学校へ、青沼の、横
山福生さんは、灰かき棒一本
麻生の小沼幸藏、森川喜左衛門、茂木勝夫、藤枝五郎、剣持守、山野迪雄、千ヶ崎汪比古さんは、合奏用コントラバスを贈りました。
新原の海老沢希一さんは、粗毛町道終点へ街灯一基を設置しました。

の 児 元 長 生 田 万 川 生 田 所
成 園 児 童 寮 へ 慰 問。
富田第二明星会へ、富田の
高崎正之介さんは、二万円。
根本与作さんは、湯わかし五
個。
さざなみ友の会は、鹿育島

大和第一小学校へ、籠田長和会は、ぞうきん百四十枚。蔵川老和会は、図書代として一千円。小牧生喜会は、竹ぼさき四十六本。ぞうきん百九十九枚。一枚。大和第一小学校一年宮内比登美さんは、マイク一式。麻生の椿昌子さんは、困っている人へ衣類。

小牧生喜会は、土浦老人会へ二千四百九十三円。

本城長寿会は、ぞうきんを麻生小学校へ三百枚、麻生中学校へ三百枚。

矢幡の土子市兵衛、田口重郎さんは、渚子供遊園地へ桜苗木五十本。

記　　とは、口　　取　　・　比　　判　兩　　平　　橫

4月15日
No. 1 9 6
(人口)
男 8,842人
女 9,147人
計 17,989人
卅帶數 3,848百

白帆荘八千十八万円の収入を見込む

町議会第一回定例会で四十六年度の骨子を決める

昭和四十六年度の一般会計特別会計の予算など二十一議案を審議する町議会第一回定期例会が三月十一日から六日間の会期で開かれ原案どおり議決しました。

一般会計は、四十五年度の当初予算を八・三パーセント上まわる五億二千六百七十八万円となり、新しい事業としては、麻生小学校用地買収、学校給食事業、小高漁港建設が多額の予算を計上し、町道

舗装と町営住宅の建設は、本年も引き続いておこないます。収入の半分は地方交付税 昭和四十六年度一般会計の歳入予算をみると、予算の五〇パーセントをしめる二億六千二百六十七万三千円が地方交付税で、町税による収入は一八・五パーセントの九千七百五十二万円です。予算のグラフを見ると、「

分担金及び負担金」が四十五
年度とくらべ著しく増額して
いますが、これは学級給食会費
として三千九百五十七万一千
円の収入見込みによるもので
す。(一か月の会費は、園児、
中学生、職員が一千二百円、
小学生一千円)
反対にその他の項目が半分
以下に減額していますが、こ
れは、四十五年度当初予算に
国民年金印紙売上金として四
千百十六万円をくんだのが、
以下に減額していますが、こ
れは、四十五年度当初予算に
国民年金印紙売上金として四

「寄付金」は、道路舗装による部落負担金として一千百六十六万円を見込みました。

円と土木費の六三・八一セントをあてています。五町田漁港は、四十五年度に完成したので二か年計画で小高漁港の建設を計画、四十五年度予算に九百万円を計上町営住宅も、四十五年度、新原に十二戸建てましたが、同敷地内に八戸を本年度中に建設します。

歳出予算のグラフを見ると民生費が著しく減額していますが、これは、歳入の説明で

費に二千五百万円、小中学校と幼稚園の完全給食による学校給食費五千六百二万三千円が教育費の中にくまれており、町で力を入れて いる町道舗装関係費として、道路維持費一千九百二十七万八千円、道路新設改良費三千六百七十八五

会の委員小貫巖さん（矢幡
が昭和四十六年三月十二日
死亡、同塚本長一さん（潮^{しお}
）が任期満了となつたので、
塚本長一さんを再選、山口^{やまぐち}
吾さん（藏川）を新委員とし
て選びました。

〔善意〕 麻生小学校へ、青沼の、横山フサさんは、灰かき棒一本
麻生の小沼幸蔵、森川喜左衛門、茂木勝夫、藤枝五郎、剣持守、山野迪雄、千ヶ崎汪比

